

ソレノイドご使用上の注意

ソレノイドご使用上の注意

ソレノイドのご使用するにあたりまして、机上で考えられない不測の事故が発生することがあり、信頼性の面からも実使用状態での品質確認をお願い致します。

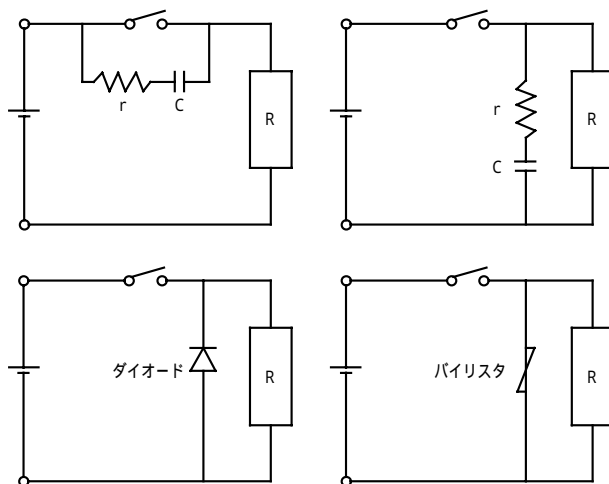
1. 一般的な取扱い

- a) 初期特性を維持するために大きな衝撃を与えないように配慮ください。
- b) 規格以上の電圧、電流でのご使用は絶対にお避けください。
- c) 使用定格範囲が規制されている場合は規格内でのご使用をお願い致します。
- d) 極性指定のあるものはコイルの極性(+ -)にご注意下さい。
- e) 使用周囲温度が規格外でのご使用はお避け下さい。

2. 接点の保護

DCソレノイドを動作させる制御用の接点には、開閉の際にスパークを生じ接点の磨耗、ノイズ障害等を起こすことがありますので、それぞれの用途に合った保護回路の挿入をおすすめ致します。

回路例



3. コイルの電蝕

高温高湿の雰囲気中で、ケースをアース接続して使用する場合、接続の方法によっては電蝕により断線することがありますので次の点に御注意下さい。

- a) 電源の + 側をアースして下さい。
- b) 電源の + 側をアースできない場合、又は止むを得ず電源の - 側をアースする場合は、電源の + 側にスイッチを入れコイルを - 側にして下さい。
- c) 電源の - 側をアースし、かつ - 側にスイッチを入れることは、お避け下さい。